

CAMP and Around / ショップオープンのご案内

2016年4月24日（日）、“キャンプ&アウトドアシーンへの新しい提案”をコンセプトとするショップ、「CAMP and Around」が、東京・浅草橋にオープン致しますので、ご案内申し上げます。



CAMP AND AROUND

キャンプの新しいムーブメントを、

初めて見るギアを通して提案。

個性的な作り手たちの受注会も随時開催。



CAMP AND AROUND

住所) 東京都台東区浅草橋 1-29-1 ソリューション浅草橋 3F・4F・5F

プレオープン **2016年4月22日（金） 13時～18時**

※グランドオープン : 2016年4月24日（日）

はじめに。

キャンプシーンの盛り上がり、実感されるようになりました。昔ながらの野営や、いわゆるオートキャンプだけではなく、グランピングやヴィンテージスタイルなど、様々なムーブメントが起きています。Instagramでは、キャンプの写真だけで、5000人、1万人、あるいは数万人のフォロワーを集めるユーザーも登場。また、夏だけではなく、真冬でも賑わうキャンプ場が見かけられるようになっています。

そういったなかで、大量生産の、キャンプギアブランド、キャンプギアメーカーが提供するものとは違う、「人とは違うモノを」「こだわりを持ったモノを」「ストーリーを語るモノを」欲しいというユーザーのニーズに、本当に答えることが出来るセレクトショップが生まれます。

CAMP and Around とは。

これまでのキャンプ&アウトドア用品店は、「売れ筋」の製品を、メーカーの提案に応じて販売していく、そして在庫を抱え、店頭で出来るだけ効率よく回転をさせる、ということを行っています。ただ、それが、本当に目の肥えたユーザーを満足させているのでしょうか？たとえば、キャンプ用品以外に目を転じてみてください。食器、家具。色々なお店が、他にないものを発掘し、ユーザーの方々に新しいスタイルを提案する競争を行っています。果たしてキャンプ用品の世界は、目の肥えたユーザーの方々に對して、他の業界ほどの提案ができているのでしょうか？

**我々、CAMP and Around は、
そういったユーザーに納得し、喜んでいただけるセレクトショップとして誕生します。**

1

まだ東京で実際には製品を見ることのできない、これからのガレージブランド、あるいは個人の作家の作品を展示。

何れも、東京では CAMP and Around でしか実物を見れないものばかり。
ユーザーのオーダーを受け、カスタムオーダーをして納品をします。

2

本物のヴィンテージのランタン、ストーブの取り扱い。

イギリスやアメリカから買い付けた、50年～100年以上前の、
そして実際に使用に耐えうるヴィンテージランタン・ストーブのコレクションを提案します。
そして、特色のある薪ストーブも。

3

キャンプ用品メーカーのモノではない、でもキャンプで最適な、そしてスタイルのある道具をご紹介します。

例えば、ワイングラス。例えば、カトラリー、例えば楽器。
キャンプの遊びに繋がるものもセレクト。

4

キャンプの食事の質を一変させる食材も取り扱います (2016年7月以降)。

キャンプの醍醐味のひとつは、アウトドアで食べる爽快な食事。
アウトドアに適したグランピングと言いうる半調理済みの食材をご提供します。

<これからのガレージブランド、個人の作家の作品>

① Cucuchi

取り扱いのメインアイテムは、山形のアウトドアショップ“DECEMBER”によるオリジナルブランド【Cucuchi】の製品。

- コットン、帆布の風合いをいかしたタープ、陣幕のオーダーが可能。大きさから色の組み合わせなど自由自在。
- 店内に生地見本を並べたオーダーコーナーを設置。お客様のご要望にお応えします。
- 帆布のカラフルな5色展開のバッグ、ギアボックスなどもご用意。

② キャンプ用ファニチャーの作家の作品を販売

一般的なキャンプ&アウトドアショップでは購入することが難しい、インディペンデントな作家の作品を販売。

- 一部カリスマ的な人気を誇る【Outside In】のカスタムオーダー。
- 外科医が作る精密な木工アイテム【M.D.Camp Factory】。 ※CAMP and Around 独占販売
- Instagramでのカリスマユーザーたちのコレクション【Outing】のオリジナルファニチャー。 ※CAMP and Around 独占販売
- 新進気鋭の鉄工工房【Iron Craft】の作品。 ※東京では CAMP and Around のみでの販売。

<ヴィンテージランタン、及びストーブ>

① イギリスとアメリカに独自の仕入れルート

イギリスとアメリカ、それぞれ独自の仕入れルートによるヴィンテージ製品の展示・販売。

- イギリス : ティリー、マイナーランタン、ピジョンランプなどの、50年以上前のビンテージランタン。
- イギリス : Valor などのヴィンテージストーブ。
- アメリカ : おおよそ80年~120年前のヴィンテージのコールマンのランタン（2016年5月以降取り扱い予定）
※ Quicklite テーブルランタンを中心にセレクト。
※ おそらく、日本でもっとも多いラインナップとなります。

② 薪ストーブの販売

特色のあるこだわりのキャンプ用薪ストーブを中心にラインナップ。

- カラフルな【新保製作所】の薪ストーブ。
- 【Tent-mark】の渋い薪ストーブ、コンパクトなロケットストーブ。

<キャンプ用品メーカーのものではない、でもキャンプに使える道具>

- カトラリー、食器、グラスを中心に、キャンプギアとしては新しい、でも納得のいく商品をご提案します。
- キャンプに適した調整が簡単な天体望遠鏡、ギターよりも簡単に習得できる北欧の楽器など、様々な遊びも提案します。

<キャンプ用の食材>

- 新しいキャンプのスタイル“グランピング”を提案する Glamp社 と一緒に作り上げる食材。
CAMP and Around に併設されるイタリア料理店『Capanna Carbone』のシェフが調製します。

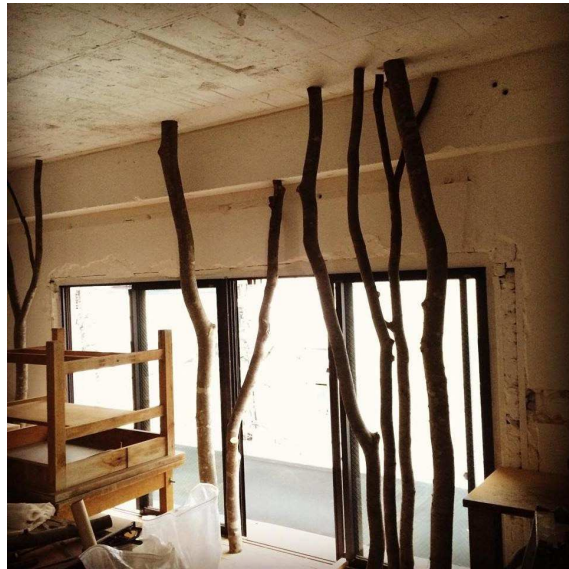
CAMP and Around / 店舗構成

東京・浅草橋は、手芸の街でもあります。その浅草橋の駅から、徒歩2分。
古いビルの、がらんどうの状態からショップを作り上げました。まさに、ひとつひとつが手作りのショップです。

【3階】 CAMP and Around（小売業：約100㎡）

【4階】 Capanna Carbone（イタリア料理店：約100㎡／うち半分はテラス）

「Capanna Carbone」（炭焼き小屋、という意味のイタリア語）のシェフを務める黒田は、
「ビスポッチャ」「アルマーニレストランテ」「アンティープ」を経て、「Capanna Carbone」のシェフに就任。
テラスという空間、アウトドアというキーワードを生かし、“熟成肉の炭焼き”“ダッチオープンでのリゾート”をはじめ、
薪ストーブ・ロケットストーブを使用したメニューもご提案いたします。



問い合わせ先

● CAMP and Around に関するお問い合わせ

株式会社ネクストキャピタルジャパン TEL ; 03-4360-8676 担当 ; 水山 mail ; mizuyama@energy-eye.jp

● Capanna Carbone に関するお問い合わせ

株式会社PAT Dining TEL ; 03-5829-9375 担当 ; 永澤 mail ; nagasawa@pat-dining.com

—株式会社PAT Dining は、銀座三越、多摩センター三越、銀座エリア、西麻布エリアなどに飲食店を5店舗経営する企業です—